

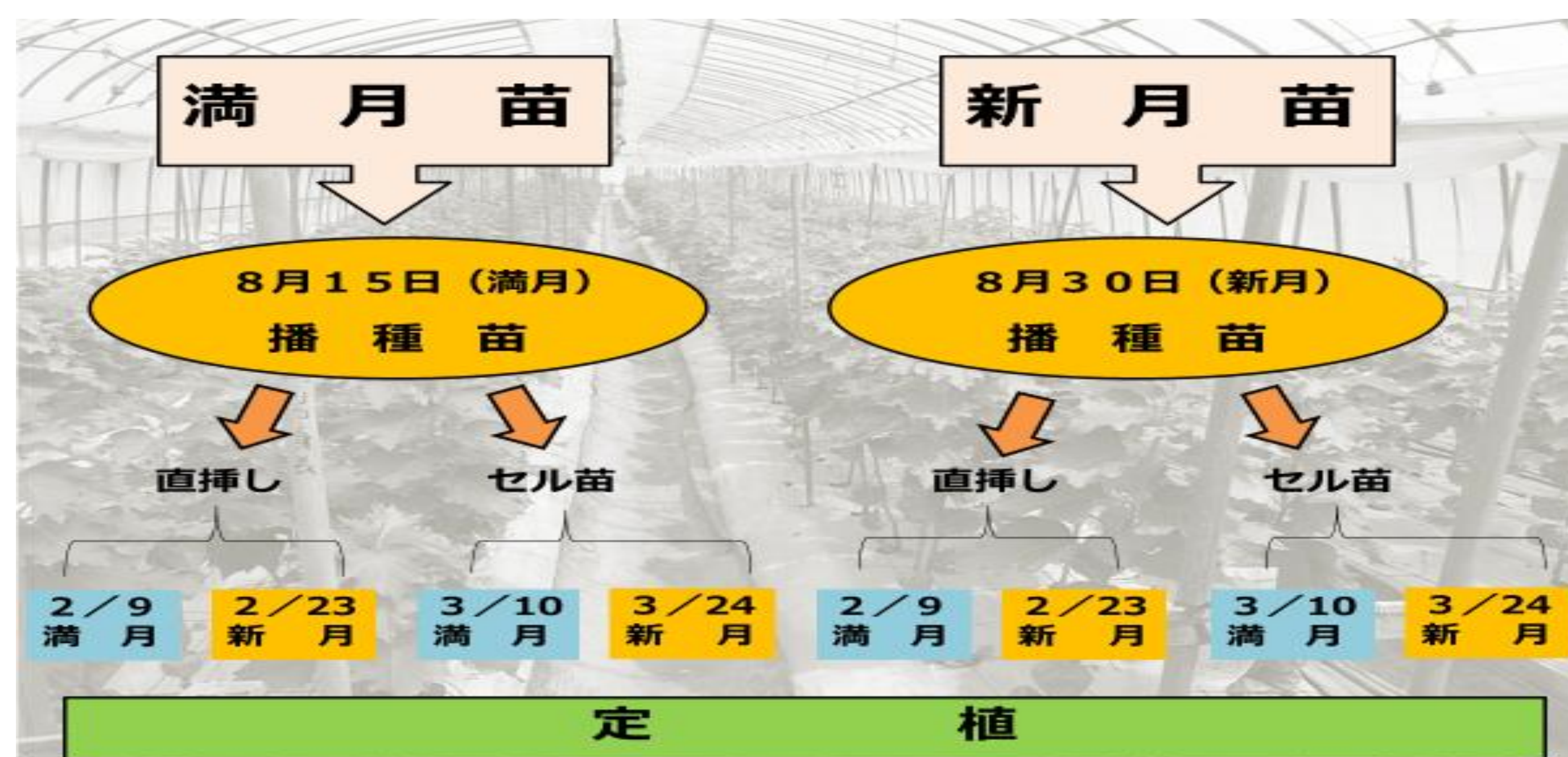
月の満ち欠けを生かしたホオズキ栽培

高鍋農業高等学校 園芸科学科 前谷和寿 松田優護 水口直矢

宮崎県の草花栽培上の課題として、宮崎県の夏が暑すぎるため、品目の数が少なく、品質も決してよいとはいえず、地域の新たなブランド化が大きな課題と考えられます。そこで、本校では、平成28年から児湯地域の代表的な地域資源として、夏のお盆時期に需要が高くなるホオズキの栽培に取り組んでいます。昔から草花の栽培において、月の満ち欠けが影響しているということについて立証を試み、2018年 ホオズキの優良系統を探る、2019年 月齢を活用したセル苗移植栽培、2020年 月齢による生育比較をプロジェクト学習に取り組んだ。



実験方法については、8月15日（満月）と8月30日（新月）に播種した苗を、地下茎の直挿しと、セル苗移植の2つの方法で実施しました。直挿しは、令和2年2月9日（満月）と2月23日（新月）、セル苗は、3月10日（満月）と3月23日（新月）に定植し、8つの試験区を設けました。調査方法は、試験区「草丈」と「節数」の生育調査と収穫後の品質調査を行いました。



調査株の品質調査

品位基準

秀	地上部より8個以上結実、8個以上が着色良好なもの。 また、実は萎縮してなくボリュームのあるもの。但し欠果は1個まで。曲がりや病害虫被害の認められないもの。
優	地上部より8個以上結実、8個以上が着色良好なもの。 但し欠果は連続せず2個まで。
良	結実、着色は優だが連続して2個欠果があるもの。 6個以上着色しているもの。
外	秀優良以外のもの。

*不良果が8個中0個を秀、1個を優、2個を良、3個以上を外とする。ただし、被害が大きく目立つ実果については、切除するか1つでも含まれている場合は、外品とする

引用：JA宮崎経済連
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/mhyakka/1618/>

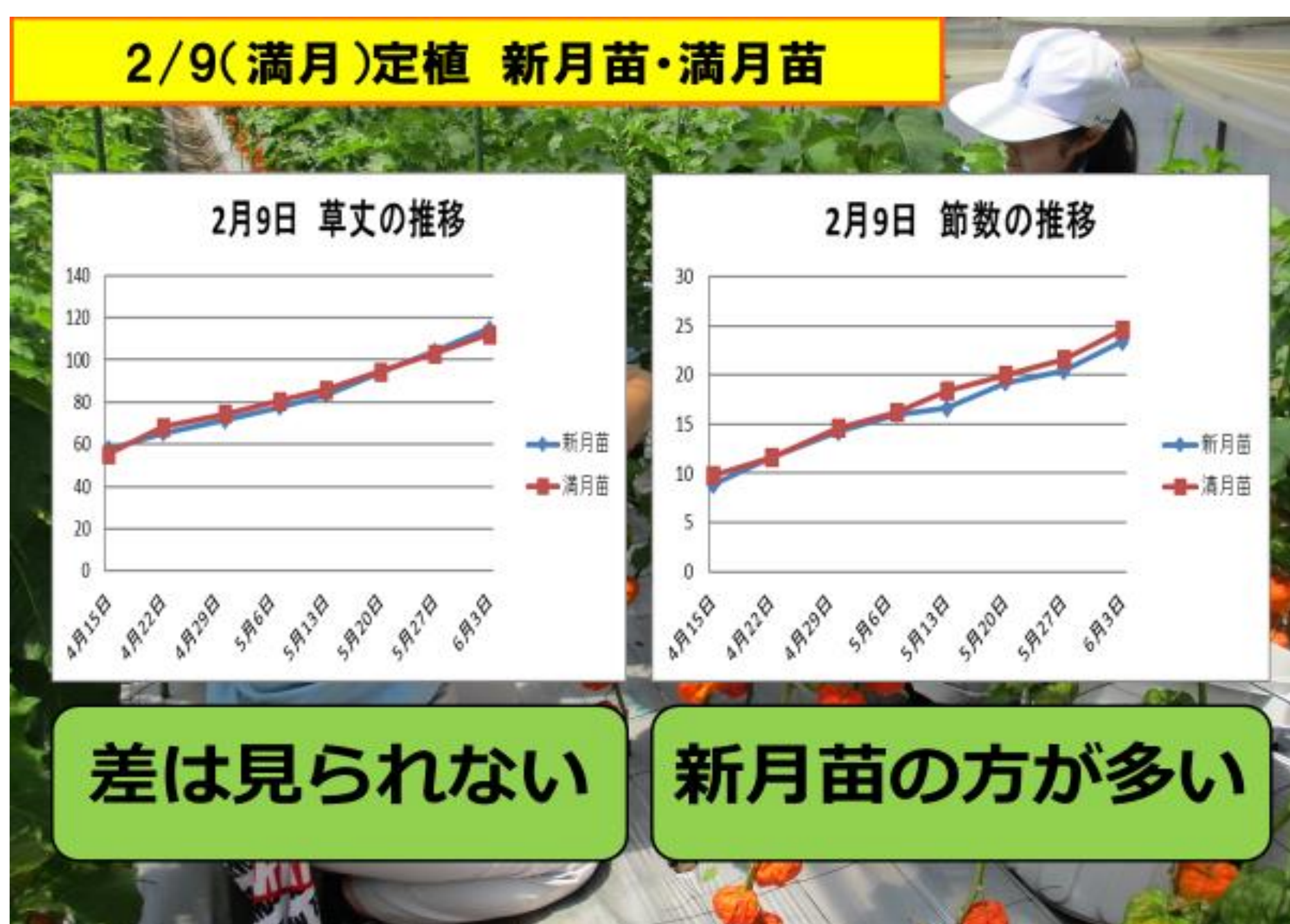
各試験区における草丈の推移

調査日	試験区							
	2/9新月苗	2/9満月苗	2/23新月苗	2/23満月苗	3/10新月苗	3/10満月苗	3/24新月苗	3/24満月苗
4月15日	57.9	55.4	48.4	41	52.8	48.3	20	3
4月22日	65.2	68.2	58.6	50.6	62.6	56.6	27.7	29.6
4月30日	71.5	74.4	68	55.4	72	66.8	37.8	37.2
5月7日	77.6	80.5	73.9	61.1	80	76.4	49.8	47
5月13日	83.4	86	79.4	65.8	86.8	83	56	53.4
5月20日	94	94.6	87.2	73.6	96.8	91.6	66	63.2
5月27日	104.2	103	94.4	80.8	105.4	102.8	76	69
6月3日	114.8	112.2	103	90.6	115	111.4	88	82.6

収穫までの期間が短かった

調査日	試験区							
	2/9新月苗	2/9満月苗	2/23新月苗	2/23満月苗	3/10新月苗	3/10満月苗	3/24新月苗	3/24満月苗
4月15日	8.8	9.8	9.2	7.4	10	8.8	3	4.8
4月22日	11.6	11.6	10.6	9.2	10.2	10.2	5.2	5.2
4月30日	14.2	14.6	12	11.6	14	12	8	8.8
5月7日	16	16.2	13.8	13.4	14.2	14.4	9.8	9.6
5月13日	16.6	18.4	16	14.2	17	15.8	11.8	11.8
5月20日	19.2	20	18.8	17.6	19.2	18.8	14.6	14.8
5月27日	20.4	21.6	19.8	19.4	21.2	20.8	16.8	15.6
6月3日	23.4	24.6	22.2	20	24.4	23.6	18	17.6

今回の結果から、満月に播種し、2月の満月に、地下茎の直挿しを行うと、一番生産性が良い結果となりました。しかし、各調査項目共に、数値に有意な差が見られませんでした。さらに、新月と満月では約15日の開きがあり、高鍋町の2月以降の平均気温を見てみると、半月の間に、約1.5度もの差がありました。このため、定植時の気温が、その後の生育を左右していると思われ、月の満ち欠け以外の環境要因の方が、大きく影響しているのではないかと考えられます。



今回の研究をとおして、科学的に物事を捉えることや、数値を見抜いて、客観的に考えることの大切さを知りました。私たち草花経営研究班は、草花の栽培管理の技術を学びながら、今後は、宮崎や地域に根づいたテーマの試験・調査を行い、課題解決の学習に取り組んでいきたいと思えます。私たちの挑戦はこれからますますパワーアップしていきます。